

富山県呉西地区の曳山等収蔵庫に関する研究

A Study on traditional Storage of Hikiyama in western Toyama area

文化財活用／論文

建築デザインコース

向井 歌音

Mukai Kanon

研究目的

石川県輪島市では令和6年能登半島地震の折、住吉神社の曳山収蔵庫が曳山ごと倒壊した。富山県の曳山収蔵庫にとっても他人事ではない。しかし現在、曳山収蔵庫に関する情報発信や公的機関の調査・研究が不十分であり、現状把握が難しい。耐震性能など専門的な調査をする土壌となる基礎的な情報すら流布していない。本研究はその基礎的な情報を集め、以降の専門的な研究の足掛かりとなることを目的とする。



図1 南砺市福野 浦町・辰巳町曳山収蔵庫



図2 作成した曳山収蔵庫マップ(岩瀬曳山車祭) 出典:国土地理院ウェブサイト

調査内容

本研究では主に文献調査と問い合わせによる調査によって、呉西地区の曳山祭り12つの曳山収蔵庫計65ヶ所について所在地、建築年代、構造形式の情報を集め、リスト化した。また、所在地をもとに各祭りごとの収蔵庫マップを作成した。うち高岡御車山

祭、城端曳山祭、福野夜高祭の収蔵庫については現地調査を行い、曳山に対する収蔵庫のサイズ感や劣化状況の確認及び収蔵品などの撮影を行った。また、町の住民に収蔵庫の補助体系や収蔵庫に関わる歴史などのヒアリングを行った。

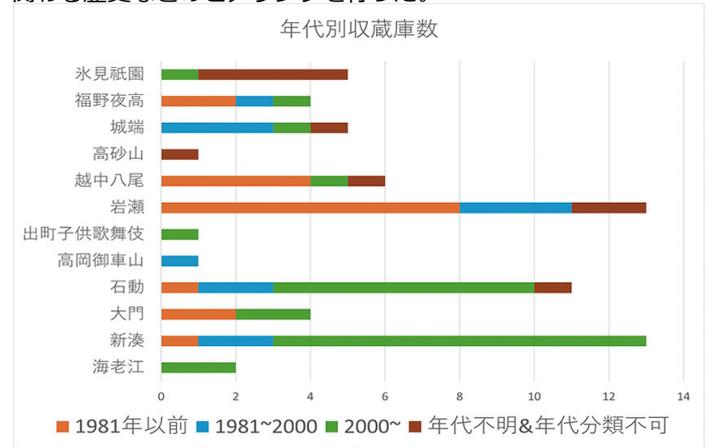


図3 年代別曳山収蔵庫数

結果・考察

- ①一部祭りに関する収蔵庫は能登半島地震で倒壊が多かった
1981年以前の建築物に該当する収蔵庫が多い
- ②岩瀬曳山車祭や城端曳山祭、氷見祇園祭りは曳山収蔵庫に補助が下りない(他の祭は収蔵庫を補助対象に含む補助制度がある)
- ③福野の曳山収蔵庫の現地調査では実際に補助を受けたことがわかる記録が見つからなかった
- ④城端では分解なしに収蔵できない蔵の存在により、中の曳山を入れ替えて使っている⇒屋外での曳山の移動が増える
- ⑤以前文化庁から出していた収蔵庫補助が出なくなって以来、城端の収蔵庫は新しいものが建設されていない
- ⑥高岡御車山会館の展示替えの際、収蔵庫から会館まで御車山を雨の中でも道路を通して運搬していた

以上の分析より①からは耐震性能への疑問、②③⑤からは補助が必要な収蔵庫に補助が届いていないあるいは補助制度が有効に利用されていない可能性、④⑥からは収蔵庫外での移動が曳山の劣化に繋がる可能性が読み取れる。この調査により判明したことに対する私の考察も含め、考慮しなければならない問題点を明確にするためには図面や基礎、補助が実際に下りたかわかる記録、各町の経済状況など詳細な情報を基にした専門的な研究が必要である。とにかく、今後曳山収蔵庫に関するより詳細な調査研究が行われるべきであると考えます。